

一液弱溶剤形変性エポキシ樹脂新型さび止め塗料

エスケー
エポサビ^α アルファ

使いやすくて高防錆性能。 上塗材まで含めて、さらに塗り易さも進化!

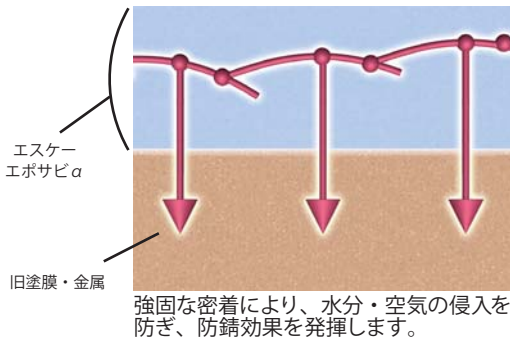
一液タイプでありながら、二液タイプのエポキシ樹脂さび止め塗料に匹敵する防錆性能を有するさび止め塗料が誕生しました。その名も「エスケーエポサビα」。使いやすくて、高性能、非常に便利な一液弱溶剤形変性エポキシ樹脂新型さび止め塗料です。この一本を常備しておくことで、鉄部を始めとした金属部位の改修や新設の塗装が可能です。プロ必見のアイテムです。

α 特長

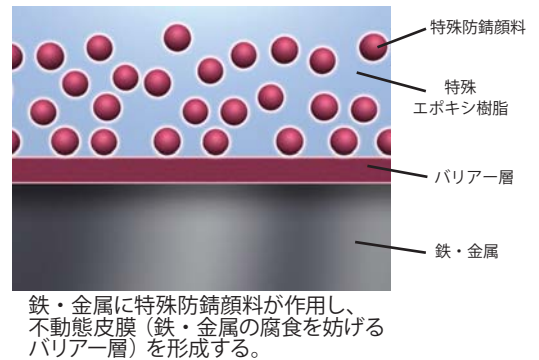
1 優れた防錆性

各種金属下地や旧塗膜に対して優れた密着性を示す一液特殊変性エポキシ樹脂と、特殊防錆顔料の相乗効果により優れた防錆力を発揮し、二液エポキシ樹脂さび止め塗料に匹敵する性能を示します。

1. エポキシ樹脂の優れた密着性



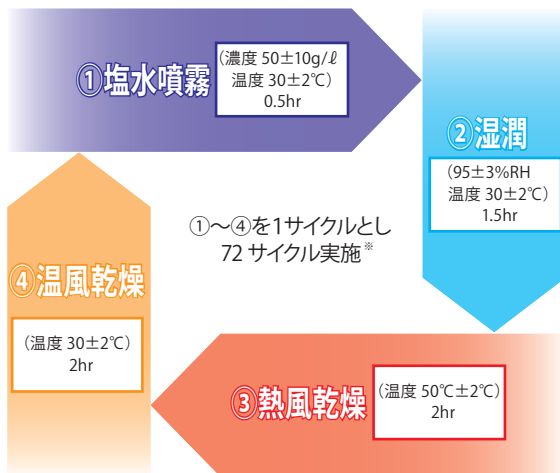
2. 特殊防錆顔料



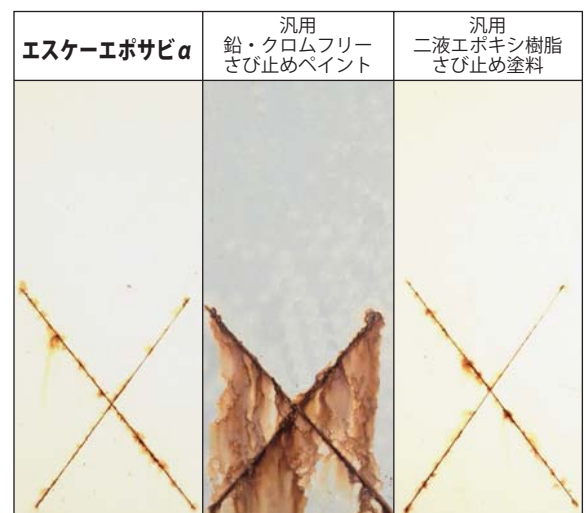
◎一液でありながら優れた防錆効果

3. 複合サイクル試験結果

複合サイクル試験は JIS で定められた防食性の試験の1つです。



※JIS K 5674 では 36 サイクルであるが、倍の 72 サイクルを実施



2 便利な一液タイプ / 安全・環境対応型

一液タイプであるため主剤、硬化剤の計量、調合等の煩わしい作業を省略でき、大幅な作業効率の改善と、安定した性能を提供します。

また、人体に有害なクロム・鉛などを含まない安全設計です。

3 作業性

レオロジーコントロールによる塗り易い粘性を実現し、作業効率を向上させます。また、塗膜表面の形状コントロールにより上塗りの塗着効果もよく、スムーズな塗装が可能です。

4 幅広い下地適用性

金属下地	旧塗膜
鉄	合成樹脂調合ペイント
溶融亜鉛メッキ ^{※1}	フタル酸樹脂塗料
電気亜鉛メッキ ^{※1}	塩化ゴム樹脂塗料
アルミニウム	アクリル樹脂塗料
ステンレス	ポリウレタン樹脂塗料
	メラミンアルキッド樹脂塗料

- ※1. 既設劣化亜鉛めっき面のみ適用可能。劣化していないもの（光沢がある場合）については塗装を避けてください。
- ※2. 旧塗膜が活膜の場合は、目荒し等の表面処理を行ってください。
- ※3. 劣化状況に応じて適正な表面処理が必要です。
- ※4. 事前にクロスカット試験などで付着強度を確認してください。
- ※5. 旧塗膜の状態や種類によって付着力が得られなかったり、溶解することがあります。事前に試験塗りをを行い、付着力や溶解性の確認を行ってください。
- ※6. 旧塗膜が弱溶剤で可溶するタイプのものは下塗り、上塗りを施工後、リフティングを生じる危険性がありますので、避けてください。

5 速乾性

わずか3時間(23℃)で上塗り(弱溶剤タイプ)を塗り重ねることができ、工期の短縮につながります。

項目	エスケーエボサビα	
指触乾燥	5℃	50分
	23℃	30分
	30℃	20分
半硬化	5℃	3時間
	23℃	2時間
	30℃	1時間
塗装間隔時間	5℃	4時間以上1カ月以内
	23℃	3時間以上1カ月以内
	30℃	2時間以上1カ月以内

α 標準仕様他

推奨上塗材

- ★エスケー液NADウレタン
- ★エスケープレミアムNADシリコン
- ★クリーンマイルドウレタン
- ★クリーンマイルドシリコン
- ★クリーンマイルドフッソ

作業性に優れた一液タイプの上塗り「エスケー液NADウレタン」との鉄部塗装の組合せは、まさに「塗りよし、持ちよし、かぶりよし」の決定版!!



標準色



アカサビ(09-30L)



クリーム(22-90D)



グレー(65-70A)



シロ(25-90B)



クロ(N-25)

※印刷のため、色目は実物とは多少異なります。ご了承ください。なお、()内は(一社)日本塗料工業会の近似色の色番号を表しています。

製品荷姿

16 kg石油缶、4 kg缶 (標準塗坪 100 ~ 123 m² / 16 kg、25 ~ 30 m² / 4 kg)

下地調整について

鉄面塗装において、塗膜の耐久性、防食性は下地調整に左右されます。



危険情報と安全対策

- 製品の取り扱い、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。
- 特に、★印のついている製品は、溶剤形の製品であるため下記の点にご注意ください。
- 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
 - 有機溶剤のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは、送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
 - 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。
- ※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

標準施工仕様

改修 1) 鉄・トタン

標準仕様：エスケーエポサビα+エスケー液NADウレタン

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整	・被塗物表面のほこり、油脂分、水分等を除去し、清浄にしてください。 ・さびや浮き塗膜、粉化物は、サンドペーパーやディスクサンダー等により十分に除去してください。						—
2	エスケーエポサビα	100	0.13 ~ 0.16	1	—	3以上 1ヵ月以内	—	●刷毛●ローラー ●エアレスブレードガン 吐出量：600～1000ml/分 ●パターン幅：25～30cm
	塗料用シンナーA	5～15	—					
3	エスケー液NADウレタン	100	0.22 ~ 0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛●ローラー ●エアレスブレードガン 吐出量：600～1000ml/分 ●パターン幅：25～30cm
	塗料用シンナーA	0～10	—					
3'	注1 上塗り	クリーンマイルドシリーズ 主剤	100	2	3以上 7日以内	—	24以上	●刷毛●ローラー ●エアレスブレードガン 吐出量：600～1000ml/分 ●パターン幅：25～30cm
		クリーンマイルドシリーズ 硬化剤	11.1					
		塗料用シンナーA	0～20					

改修 2) 亜鉛めっき鋼・ステンレス・アルミニウム

標準仕様：エスケーエポサビα+エスケー液NADウレタン

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整	・被塗物表面のほこり、油脂分、水分等を除去し、清浄にしてください。 ・さびや浮き塗膜、粉化物は、サンドペーパーやディスクサンダー等により十分に除去してください。						—
2	エスケーエポサビα	100	0.13 ~ 0.16	1	—	3以上 1ヵ月以内	—	●刷毛●ローラー ●エアレスブレードガン 吐出量：600～1000ml/分 ●パターン幅：25～30cm
	塗料用シンナーA	5～15	—					
3	エスケー液NADウレタン	100	0.22 ~ 0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛●ローラー ●エアレスブレードガン 吐出量：600～1000ml/分 ●パターン幅：25～30cm
	塗料用シンナーA	0～10	—					
3'	注1 上塗り	クリーンマイルドシリーズ 主剤	100	2	3以上 7日以内	—	24以上	●刷毛●ローラー ●エアレスブレードガン 吐出量：600～1000ml/分 ●パターン幅：25～30cm
		クリーンマイルドシリーズ 硬化剤	11.1					
		塗料用シンナーA	0～20					

注1. クリーンマイルドシリーズには、「クリーンマイルドウレタン」、「クリーンマイルドシリコン」、「クリーンマイルドフッソ」があります。

詳しくは製品パンフレットをご参照頂くか、別途お問い合わせください。

注2. 特に亜鉛めっき鋼は、金属表面が劣化している場合のみ塗装可能です。

施工上の注意事項

- ※1) 素地調整・下地調整は、さび止め塗装工事の耐久性を高める重要な工程となりますので、入念な処理を行ってください。
- ※2) さびの著しい部位は、クレン除去後、補修塗りを行ってください。また、作業環境や形状によって、さびを完全に除去できない部位には、予め★サビフィックス(18kgセット、4.5kgセット)で補修塗りを行ってください。
- ※3) ★エスケーエポサビαの希釈率は、スプレー塗り時で「10～15」、刷毛・ローラー塗り時で「5～10」になります。
- ※4) ★エスケーエポサビαを使用した塗装器具はラッカーシンナーで洗浄してください。
- ※5) ★エスケーエポサビαの標準膜厚は35μmです。標準膜厚は、標準的な塗装条件や下地を想定した時の目安を示したものです。膜厚は、塗装条件や器具、塗装部位の形状、下地の状態等によって異なりますので、ご了承ください。
- ※6) さび止め塗料の防食性は膜厚に比例します。R部やエッジ部など、膜厚が得られにくい場所は、増し塗りするなどして、十分な膜厚を確保してください。
- ※7) 上塗りには、この他、★エスケープレミアムNADシリコン、★エスケー液NADシリコンもご使用いただけます。
- ※8) ★エスケー液NADウレタン、★エスケープレミアムNADシリコンの希釈率は、スプレー塗り時で「5～10」、刷毛・ローラー塗り時で「0～5」となります。
- ※9) ★エスケー液NADシリコンの希釈率は、スプレー塗り時で「10～20」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。
- ※10) ★エスケー液NADウレタン、★エスケープレミアムNADシリコンの希釈には、必ず★塗料用シンナーA、または★塗料用シンナーXを使用し、他の材料の使用は避けてください。
- ※11) ★クリーンマイルドシリーズの希釈率は、主剤100に対してスプレー塗り時で「10～20」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。但し、★クリーンマイルドフッソは、刷毛・ローラー塗り時で「0～」となります。
- ※12) 上塗材の希釈率は、試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率にて使用してください。なお、希釈率は、施工時の気温により変化することがあります。ご了承ください。
- ※13) 濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けてください。
- ※14) 上塗りにイエロー、レッド、ブルー、グリーン系など多彩の濃い色目を塗装する場合は、隠ぺい性を高めるため、予め隠ぺい性の良い共色を塗装してください。
- ※15) 上塗りを異なる色目で塗り重ねる場合、二回目の上塗りが一回目の上塗りを溶かし、ラインや帯がにじむ場合がありますのでご注意ください。
- ※16) 塗料用シンナーAで希釈する製品については、★塗料用シンナーAの他、★塗料用シンナーXもご使用いただけます。ただし、その他の材料の使用は避けてください。
- ※17) 艶調整品(艶有り以外の7分艶、5分艶、3分艶など)は、被塗物の形状、膜厚や色相、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なる場合があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。また、刷毛・ローラー塗装時に、塗り継ぎ箇所などで艶むらを生じやすい傾向があります。
- ※18) 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- ※19) 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- ※20) 低温または高温時には乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※21) 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- ※22) 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- ※23) 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗り仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- ※24) 陶磁器・タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異状を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。
- ※25) ゴムやプラスチック等、可塑剤を含む部位に直接接触すると軟化や剥離を生じることがありますので、そのような場所への塗装は避けてください。また、これらの部材に塗膜が直接接触することがないようにご注意ください。
- ※26) ベンチやジャングルジムなどの遊具への塗装を避けてください。また、アルコールや油脂分(人の手など)が付着すると塗膜が軟化し、色移りすることがありますので、ご注意ください。
- ※27) 旧塗膜が弱溶剤に可溶するタイプのものは、下塗り、上塗りを施工後、リフティングを生じる危険性がありますので、避けてください。
- ※28) ★エスケーエポサビα、★エスケー液NADウレタン、★エスケープレミアムNADシリコンは、スプレーダストや製品が付着した布、紙、ローラーなどが積み重なると自然発火する恐れがあるため、廃棄するまで水に漬けるなどして、安全に保管してください。
- ※29) 塗膜の膨れ、剥がれ、白化の発生につながる場合がありますので、著しく結露を生じようとする場所での使用は避けてください。
- ※30) 最終養生の時間内、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化の発生、艶引けなどにつながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- ※31) 施工当日に降雨、降雪、結露が予想される場合は、施工を中止してください。また、気象の急変などにより、施工中、施工後に降雨が生じた場合はシート養生などを行い、塗装面に直接雨が当たらないよう、対策を講じてください。
- ※32) 気温5℃以下での施工は原則的に避けてください。施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により囲田気温、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ※33) 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所にて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- ※34) 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。
- ※35) ★エスケー液NADウレタン、★エスケープレミアムNADシリコン、★クリーンマイルドシリーズについては、詳しくは別途資料をご参照ください。
- ※36) 工程間隔時間は厳守してください。工程間隔時間を過ぎた場合は、目荒しを行ったのちに塗装してください。



本社 大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎ 072-621-7733

札幌支店 011-784-4000 東京支店 03-3204-6601 埼玉支店 048-686-2391 名古屋支店 052-561-7712 大阪支店 072-621-7721 広島支店 082-943-5043 福岡支店 092-629-3427
仙台支店 022-259-2431 千葉支店 043-304-0411 横浜支店 045-820-2400 京都支店 075-646-3967 神戸支店 078-671-0451 高松支店 087-865-5411

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。 [製作年月:2020年4月] (200420.Y-3)

URL <https://www.sk-kaken.co.jp>

